



患者さんのために  
もっと飲みやすく、  
ずっと使いやすく。



長谷川 直樹

監修 慶應義塾大学医学部 感染制御センター 教授

デングウイルスに感染すると、3～7日の潜伏期間を経て、38～39℃以上の高熱で発症します。頭痛や眼の奥の痛み、関節痛、筋肉痛を伴い、3～5日で解熱し、その時に発疹が出ることがあります。1週間ほどで回復します。ごくまれに、デング出血熱という重症型が起こる場合がありますが、ヒトからヒトへ直接感染することはありません。

デングウイルスは蚊の中でも、東南アジアや中南米に生息するネットタイシマカ、日本でも本州以南に生息するヒトスジシマカ、いわゆるやぶ蚊が媒介します。

デング熱だけでなく、ジカ熱やマラリアなどの蚊が媒介する感染症を予防するためには、海外に行く前に厚生労働省検疫所の情報サイト「FOR<sup>ティス</sup>T」などで自分の渡航先と流行状況を確認し、現地で虫除け剤を使用し、長袖や長ズボンを着用するなど、蚊に刺されないような対策を行いましょう。

## デング熱は ヒト→蚊→ヒト につつる 輸入感染症です

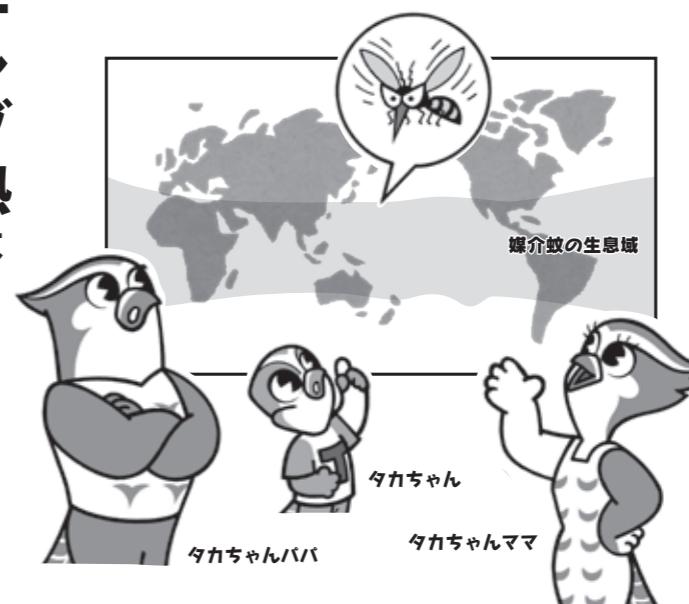
数年前の夏、東京の代々木公園を中心には、感染が広がったデング熱。デング熱とは、デングウイルスに感染しているヒトの血を吸った感染蚊に刺されることによって伝播する感染症です。デング熱は主に、海外で感染して国内に持ち込まれたものです。そのため、輸入感染症といわれます。

デングウイルスに感染すると、3～7日の潜伏期間を経て、38～39℃以上の高熱で発症します。

頭痛や眼の奥の痛み、関節痛、筋肉痛を伴い、3～5日で解熱し、その時に発疹が出ることがあります。1週間ほどで回復します。ごくまれに、デング出血熱という重症型が起こる場合がありますが、ヒトからヒトへ直接感染することはありません。

デングウイルスは蚊の中でも、東南アジアや中南米に生息するネットタイシマカ、日本でも本州以南に生息するヒトスジシマカ、いわゆるやぶ蚊が媒介します。

デング熱だけでなく、ジカ熱やマラリアなどの蚊が媒介する感染症を予防するためには、海外に行く前に厚生労働省検疫所の情報サイト「FOR<sup>ティス</sup>T」などで自分の渡航先と流行状況を確認し、現地で虫除け剤を使用し、長袖や長ズボンを着用するなど、蚊に刺されないような対策を行いましょう。



健  
ナビ  
第40回

高田製薬は、患者さんや医療関係者の声に耳を傾け、医療ニーズに合った  
医薬品の開発と情報提供で、健康な社会づくりに貢献します。

高田製薬株式会社

〒336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1